

2017年4月20日
株式会社みずほフィナンシャルグループ
株式会社みずほ銀行



「Celent Model Bank 2017」 Consumer Banking Channel Innovation
カテゴリーにおいて『最優秀賞』を受賞

株式会社みずほフィナンシャルグループ（執行役社長：佐藤 康博）と、株式会社みずほ銀行（頭取：藤原 弘治）は、「Celent Model Bank 2017」のConsumer Banking Channel Innovationカテゴリーにおいて、『最優秀賞』を受賞しました。これは全世界、数百の銀行の応募の中から唯一選出されるものです。

Celent は金融サービス業界の世界的なリサーチ&アドバイザリー会社であり、10年にわたり Model Bank Awards を運営しています。Model Bank Awards は銀行業務の成功に不可欠なさまざまな分野のテクノロジー活用を評価するもので、今回は『実証可能なビジネス上の利点』、『銀行業界と比較したイノベーションの程度』、『テクノロジーの実装の卓越性』、の三つを審査基準とし、Celent のアナリストによる厳格な評価プロセスを経て決定されたものです。

今回<みずほ>は、2015年より取り組んでいるLINEや人型ロボット Pepper（※1）を通じた新たな顧客体験の創出が高く評価され、最優秀賞に選ばれました。具体的には、国内で非常に高い利用率を誇るLINE上で残高・入出金の確認が行える「LINEでかんたん残高照会サービス」など、お客さまの生活の導線上で利用が可能な金融サービスを提供していること、人型ロボット Pepper では人工知能との連携によるそれぞれのお客さまに応じた、より自由度の高い会話を通じた接客や商品案内が評価されたものです。

<みずほ>は、技術革新による金融界の経営環境変化に対応するために、社内外の知見や最新の技術を積極的に取り入れ、新たなお客さま価値の創出に向けた取り組みを推進しています。

引き続き、グループ一体での金融イノベーションへの積極的な取り組みを行い、お客さまに最も信頼される総合金融コンサルティンググループの実現に向けて努めていきます。

① 受賞のクリスタルトロフィー



②受賞の様子



③ 店頭でお客さま対応する Pepper



④LINE でかんたん残高照会サービスの画面



(※1) 「Pepper」または「ペッパー」はソフトバンクの商標です。

以上